旭川市民大会Ｄ－１クラス採点規則

マット

特別要求	０．４×５	２．０
技数	０．３×８	２．４
実施		５．６
合計		１０．０

特別要求

１．倒立前転が入っていること（静止なし）（０．４）

２．柔軟技が入っていること（開脚座 or 前後開脚座）（０．４）

３．**男子**：１回ひねりが入っていること（０．４）

女子：ターンが入っていること（１８０度以上）（０．４）

４．**男子**：バランスが入っていること（２秒静止）（０．４）

女子：ジャンプが入っていること（０．４）

５．２種類のアクロバット系の技が入っていること（各０．２×２）

（例：前方倒立転回とロンダート。連続技は１つの技とする。）

跳び箱

・開脚とび・閉脚とび・前方倒立回転をレベルに応じて選択する。

・演技の価値点は開脚・閉脚跳びは９．５点、前方倒立回転は１０点とする。

・跳び箱の長さは１ｍとし、高さは５段（８０ｃｍ）で縦とする。

補足

・１つ１つの技が丁寧かつ安定に実施されている演技を評価する。

・マットは倒立に静止秒数は設定していないが、１秒以上の静止を評価する。

・宙返りは禁止技とする。

・跳び箱はつま先、膝を伸ばし、丁寧かつ安定に実施されている演技を評価する。

旭川市民大会Ｄ－２クラス採点規則

マット

特別要求	０．４×５	２．０
技数	０．３×８	２．４
実施		５．６
合計		１０．０

特別要求

１．前転・後転系の技が入っていること（各０．２×２）

２．倒立前転が入っていること【１の要求は満たさない】（０．４）

３．**男子**：バランスが入っていること（０．４）

女子：ターンが入っていること（１８０度以上）（０．４）

４．**男子**：柔軟技が入っていること（開脚座 or 前後開脚座）（０．４）

女子：ジャンプが入っていること（０．４）

５．アクロバット系の技が入っていること（０．４）

（ロンダート・飛び込み前転のどちらか選択）

跳び箱

・開脚とび・閉脚とびをレベルに応じて選択する。

・演技の難度は全て同価値の１０点とする。

・跳び箱の長さは１ｍとし、高さは４・５段で**横**とする。

補足

・１つ１つの技が丁寧かつ安定に実施されている演技を評価する。

・倒立やバランス等の静止秒数は設定していないが、１秒以上の静止を評価する。

・跳び箱はつま先、膝を伸ばし、丁寧かつ安定に実施されている演技を評価する。

旭川市民大会Ｄ－３クラス採点規則（案）

マット

特別要求	０．５×３	１．５
技数	１．０×４	４．０
実施		４．５
合計		１０．０

特別要求

１．４つの技を行うこと。（１技欠ける－１．０）（３技＋水平バランス）

２．前転 or 後転が入っていること。

３．水平バランスを入れること。（静止は瞬時）

跳び箱

ルール

１．開脚とびのみ。価値点は１０点とする。

２．跳び箱の長さは<u>８０ｃｍ</u>とし、高さは<u>自由設定で**横**</u>とする。

３．２回跳んで良い跳躍の方を得点とする。

４．正しく踏み切り、大きな開脚姿勢、安定した着地を評価する。

規則

・演技開始、旗が上がったら、大きな声で返事をする。

・演技が終了したら、審判の先生に礼をする。（終了のポーズはなくても良い）

・指導者の演技中の声掛け（演技を忘れた時）は減点としない。

審判指針

マット

・よどみがない技の実施ができているか。

・マットへの正しい手の付き方ができているか。

・技の終末の安定した着地・姿勢であるか。

跳び箱

・ロイター板の力を使えているか。

・つき手による上昇はあるか。

・開脚の足の開きは十分にあるか。

・安定した着地取りができているか。

※ 素晴らしい実施には評価すること！

表　彰

参加人数に応じて優秀賞を授与する。

～１０名：３つ　　～１５名：４つ　　～２０名：５つ

※採点による順位付けはつくが、優秀賞で同列とする。

その他

優秀賞を２回取った選手は出場することはできない。